



2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2026年5月1日

上場会社名 株式会社ニッカトー 上場取引所 東
 コード番号 5367 URL <https://www.nikkato.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大西 宏司
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営管理部長 (氏名) 濱田 悦男 TEL 072-238-3641
 定時株主総会開催予定日 2026年6月19日 配当支払開始予定日 2026年6月22日
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月15日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 2026年3月期の業績 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(1) 経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	11,341	12.5	1,071	67.9	1,146	59.2	776	54.0
2025年3月期	10,077	△1.6	638	△30.5	720	△27.5	504	△28.3

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	64.90	—	5.7	6.4	9.4
2025年3月期	42.16	—	3.8	4.2	6.3

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 一百万円 2025年3月期 一百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	18,853	14,137	75.0	1,182.49
2025年3月期	17,125	13,113	76.6	1,097.65

(参考) 自己資本 2026年3月期 14,137百万円 2025年3月期 13,113百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	1,675	△710	△470	4,138
2025年3月期	1,677	△926	△493	3,643

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	10.00	—	11.00	21.00	254	50.4	1.9
2026年3月期	—	10.00	—	11.00	21.00	254	32.4	1.8
2027年3月期(予想)	—	11.00	—	12.00	23.00		34.4	

3. 2027年3月期の業績予想 (2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,500	3.4	600	20.8	630	20.1	440	28.1	36.80
通期	11,000	△3.0	1,100	2.7	1,150	0.4	800	3.1	66.92

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期	12,135,695株	2025年3月期	12,135,695株
② 期末自己株式数	2026年3月期	180,441株	2025年3月期	188,972株
③ 期中平均株式数	2026年3月期	11,953,148株	2025年3月期	11,943,869株

（注）期末自己株式数には「株式会社日本カストディ銀行（信託E口）」が保有する当社株式（2026年3月期135,843株、2025年3月期144,438株）が含まれております。また、「株式会社日本カストディ銀行（信託E口）」が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております（2026年3月期137,992株、2025年3月期147,329株）。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 財務諸表及び主な注記	5
(1) 貸借対照表	5
(2) 損益計算書	8
(3) 株主資本等変動計算書	9
(4) キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(重要な会計上の見積り)	12
(セグメント情報等)	13
(持分法損益等)	14
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、全般的に回復基調にあるもののロシアによるウクライナ侵攻の長期化および中東情勢など地政学リスクの高まり、米国の通商政策をはじめとした今現在の世界情勢は資源・エネルギー価格の上昇や変動を伴い、インフレ・金利・為替等々の経済活動に影響を及ぼす先行き不透明な深刻な状況にあります。

このような状況の中、当社事業全体の売上高は前年同期比12.5%増の11,340,906千円となりました。損益面につきましては、営業利益は前年同期比67.9%増の1,071,164千円、経常利益は前年同期比59.2%増の1,145,829千円、当期純利益は前年同期比54.0%増の775,702千円となりました。セグメント別の状況としてセラミックス事業は、当社主力販売先である電子部品業界の市況が回復傾向にあったことから、売上高が前年同期比10.9%増の8,215,444千円となりました。セグメント利益については、増収に伴い工場稼働率が向上したことで、売上原価率が前年同期比3.6ポイント改善しました結果、前年同期比86.0%増の834,469千円となりました。一方、エンジニアリング事業は、自動車・重機関係等を中心に設備投資が好調に推移した結果、売上高が前年同期比17.0%増の3,125,461千円となりました。セグメント利益については、増収効果や計測機器の利益率改善効果が大きく、前年同期25.0%増の236,694千円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当事業年度末の財政状態につきましては、総資産が前期末比10.1%増の18,853,231千円となり、内訳として流動資産が前期末比9.0%増の10,998,740千円、固定資産が前期末比11.7%増の7,854,491千円となりました。流動資産の増加要因については、売上高が増加したことなどにより、現金及預金が前期末比13.6%増、売上債権が前期末比14.4%増となったものであります。固定資産の主な増加要因は、有形固定資産で減価償却が進み前期末比1.1%減となったものの、投資有価証券の時価上昇により投資その他の資産が前期末比42.1%増となったものであります。

一方、負債は前期末比17.6%増の4,716,280千円となりました。内訳として、流動負債が前期末比17.7%増の4,115,384千円、固定負債が前期末比16.6%増の600,896千円となりました。流動負債の主な増加要因は仕入債務が前期末比16.2%増、未払金が前期末比28.0%増となったことであり、固定負債の主な増加要因は繰延税金負債が前期末比112.3%増となったものであります。

最後に純資産は前期末比7.8%増の14,136,950千円となりました。内訳としては、株主資本が前期末比4.2%増の13,004,555千円、評価・換算差額等が前期末比78.1%増の1,132,395千円となりました。株主資本の増加要因は当事業年度の内部留保の蓄積により繰越利益剰余金が前期末比11.1%増加したものであり、評価・換算差額等の増加要因は株価上昇に伴うその他有価証券評価差額金の増加によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

	前事業年度 (千円)	当事業年度 (千円)	前年同期比増減額 (千円)
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,676,675	1,675,324	△1,351
投資活動によるキャッシュ・フロー	△925,637	△710,293	215,344
財務活動によるキャッシュ・フロー	△493,090	△469,612	23,478
現金及び現金同等物期末残高	3,642,551	4,137,970	495,418
借入金期末残高	720,844	506,452	△214,392

当事業年度末における現金及び現金同等物は4,137,970千円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前当期純利益が1,110,852千円と前年同期比393,318千円、売上債権の増減額が△497,768千円と前年同期比800,957千円とそれぞれ増加し、棚卸資産の増減額が93,019千円と前年同期比148,188千円減少しました。結果、営業活動によるキャッシュ・フローは1,675,324千円と前年同期比1,351千円収入が減少いたしました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、生産体制の充実と合理化および既存設備の更新等の設備投資を実施しましたが、有形固定資産の取得による支出が△527,840千円と前年同期比367,920千円減少しました。結果、投資活動によるキャッシュ・フローは△710,293千円と前年同期比215,344千円支出が減少いたしました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額が△254,403千円と前年同期比23,181千円減少しました。結果、財務活動によるキャッシュ・フローは△469,612千円と前年同期比23,478千円支出が減少いたしました。

(4) 今後の見通し

現況は、引続き長期化するウクライナ情勢や中東の地政学リスクにおける深刻な状況は変わらず、原油・エネルギーの高騰等の経済活動に影響を及ぼす先行き不透明で経営環境は複雑で非常に見通しが予測しづらい状況下にありますが、当社は当事業年度から中期計画「CONNECT30」がスタートし、今まで同様当社の理念、ビジョンを軸にスローガン「まずやってみる、未来のために。」と題し、役職員一同取組んだ結果、過去最高値の売上高11,340,906千円で、営業利益1,071,164千円となりました。また、引続き戦略的な投資は積極的に実施し、事業内容の見直しや協業も視野にしっかりと将来への礎を築き上げてまいります。そうした取組みが企業価値を向上させ、持続的な成長へとつながり、この結果がPBR1倍割れとなる低位推移する株価改善へとつながるものと考えております。引続き株主の皆様方のご支援・ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社の事業は、現在ほぼ国内に限定されており海外での事業展開がないこと及び子会社がないことから、当面は日本基準を採用することとしておりますが、今後の外国人株主比率の推移、また同業他社の I F R S（国際財務報告基準）採用を踏まえ、I F R S の検討を進める方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,642,551	4,137,970
受取手形	217,888	37,410
電子記録債権	872,887	1,098,367
売掛金	2,364,099	2,817,086
契約資産	220	-
商品	66,291	116,635
製品	853,553	825,442
原材料	243,254	208,649
仕掛品	1,566,015	1,486,606
貯蔵品	241,128	239,888
未収入金	3,737	525
前払金	-	10,890
仮払金	1,871	1,408
前払費用	18,070	17,858
流動資産合計	10,091,569	10,998,740
固定資産		
有形固定資産		
建物	5,767,045	5,789,628
減価償却累計額	△3,313,772	△3,501,563
建物(純額)	2,453,273	2,288,064
構築物	350,998	344,076
減価償却累計額	△210,115	△217,150
構築物(純額)	140,882	126,925
機械及び装置	8,964,026	9,198,932
減価償却累計額	△7,726,163	△7,937,962
機械及び装置(純額)	1,237,862	1,260,970
車両運搬具	56,759	56,687
減価償却累計額	△52,294	△52,160
車両運搬具(純額)	4,465	4,527
工具、器具及び備品	1,459,126	1,488,832
減価償却累計額	△1,373,308	△1,366,310
工具、器具及び備品(純額)	85,817	122,522
土地	904,808	913,203
建設仮勘定	24,275	81,011
リース資産	11,400	11,400
減価償却累計額	△7,895	△8,674
リース資産(純額)	3,505	2,726
有形固定資産合計	4,854,889	4,799,951
無形固定資産		
ソフトウェア	78,922	73,635
電話加入権	4,132	4,132
無形固定資産合計	83,055	77,768

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	1,942,568	2,778,937
従業員に対する長期貸付金	447	-
長期前払費用	612	1,074
前払年金費用	120,601	166,522
敷金及び保証金	31,066	30,183
事業保険積立金	44	54
投資その他の資産合計	2,095,340	2,976,771
固定資産合計	7,033,285	7,854,491
資産合計	17,124,855	18,853,231
負債の部		
流動負債		
電子記録債務	388,001	498,126
買掛金	1,561,690	1,768,257
短期借入金	400,000	400,000
1年内返済予定の長期借入金	214,392	106,452
営業外電子記録債務	108,231	71,084
未払金	403,465	516,423
未払消費税等	1,144	129,649
未払法人税等	137,242	244,281
未払費用	1,096	1,194
預り金	16,430	15,706
契約負債	150	4,756
賞与引当金	235,570	313,830
役員賞与引当金	22,272	36,770
役員株式給付引当金	3,791	5,428
リース債務	778	778
その他	1,879	2,645
流動負債合計	3,496,139	4,115,384
固定負債		
長期借入金	106,452	-
長期未払金	70,265	70,265
役員株式給付引当金	4,424	7,347
長期預り保証金	85,291	67,257
資産除去債務	61,188	61,257
繰延税金負債	185,007	392,821
リース債務	2,726	1,947
固定負債合計	515,355	600,896
負債合計	4,011,494	4,716,280

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,320,740	1,320,740
資本剰余金		
資本準備金	1,088,420	1,088,420
その他資本剰余金	162,943	162,943
資本剰余金合計	1,251,363	1,251,363
利益剰余金		
利益準備金	205,810	205,810
その他利益剰余金		
別途積立金	5,100,000	5,100,000
繰越利益剰余金	4,706,469	5,228,257
その他利益剰余金合計	9,806,469	10,328,257
利益剰余金合計	10,012,279	10,534,067
自己株式	△106,770	△101,617
株主資本合計	12,477,613	13,004,555
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	635,746	1,132,395
評価・換算差額等合計	635,746	1,132,395
純資産合計	13,113,360	14,136,950
負債純資産合計	17,124,855	18,853,231

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高		
製品売上高	7,405,514	8,215,444
商品売上高	2,671,063	3,125,461
売上高合計	10,076,578	11,340,906
売上原価		
製品期首棚卸高	772,721	853,553
商品期首棚卸高	71,425	66,291
当期製品製造原価	5,906,158	6,062,575
当期製品仕入高	116,321	150,187
当期商品仕入高	2,184,797	2,610,239
合計	9,051,425	9,742,847
製品期末棚卸高	853,553	825,442
商品期末棚卸高	66,291	116,635
他勘定振替高	77,404	33,775
売上原価合計	8,054,175	8,766,993
売上総利益	2,022,402	2,573,913
販売費及び一般管理費	1,384,570	1,502,748
営業利益	637,832	1,071,164
営業外収益		
受取利息	1,116	1,757
受取配当金	74,971	82,289
受取賃貸料	5,641	5,325
その他	12,746	10,332
営業外収益合計	94,476	99,705
営業外費用		
支払利息	7,001	8,206
コミットメントフィー	5,499	16,800
その他	50	32
営業外費用合計	12,552	25,039
経常利益	719,756	1,145,829
特別利益		
投資有価証券売却益	-	2,507
特別利益合計	-	2,507
特別損失		
固定資産廃棄損	2,222	3,284
投資有価証券評価損	-	34,200
特別損失合計	2,222	37,484
税引前当期純利益	717,534	1,110,852
法人税、住民税及び事業税	241,800	343,000
法人税等調整額	△27,833	△7,849
法人税等合計	213,966	335,150
当期純利益	503,567	775,702

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金 合計
					別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	1,320,740	1,088,420	162,943	1,251,363	205,810	5,100,000	4,480,999	9,786,809
当期変動額								
剰余金の配当							△278,098	△278,098
当期純利益							503,567	503,567
自己株式の取得								
自己株式の処分								
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	-	-	-	-	-	-	225,469	225,469
当期末残高	1,320,740	1,088,420	162,943	1,251,363	205,810	5,100,000	4,706,469	10,012,279

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△113,712	12,245,201	827,606	827,606	13,072,807
当期変動額					
剰余金の配当		△278,098			△278,098
当期純利益		503,567			503,567
自己株式の取得	△41	△41			△41
自己株式の処分	6,983	6,983			6,983
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)			△191,859	△191,859	△191,859
当期変動額合計	6,942	232,412	△191,859	△191,859	40,552
当期末残高	△106,770	12,477,613	635,746	635,746	13,113,360

当事業年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金 合計
					別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	1,320,740	1,088,420	162,943	1,251,363	205,810	5,100,000	4,706,469	10,012,279
当期変動額								
剰余金の配当							△253,914	△253,914
当期純利益							775,702	775,702
自己株式の取得								
自己株式の処分								
株主資本以外の項目 の当期変動額（純 額）								
当期変動額合計	-	-	-	-	-	-	521,788	521,788
当期末残高	1,320,740	1,088,420	162,943	1,251,363	205,810	5,100,000	5,228,257	10,534,067

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△106,770	12,477,613	635,746	635,746	13,113,360
当期変動額					
剰余金の配当		△253,914			△253,914
当期純利益		775,702			775,702
自己株式の取得	△37	△37			△37
自己株式の処分	5,191	5,191			5,191
株主資本以外の項目 の当期変動額（純 額）			496,649	496,649	496,649
当期変動額合計	5,153	526,941	496,649	496,649	1,023,590
当期末残高	△101,617	13,004,555	1,132,395	1,132,395	14,136,950

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	717,534	1,110,852
減価償却費	655,778	680,907
受取利息及び受取配当金	△76,088	△84,047
支払利息	7,001	8,206
投資有価証券の売却損益 (△は益)	-	△2,507
前払年金費用の増減額 (△は増加)	2,387	△45,920
役員株式給付引当金の増減額 (△は減少)	927	4,560
固定資産廃棄損	2,222	3,284
投資有価証券評価損益 (△は益)	-	34,200
売上債権の増減額 (△は増加)	303,189	△497,768
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△55,169	93,019
その他の資産の増減額 (△は増加)	1,539	△7,638
仕入債務の増減額 (△は減少)	311,757	316,692
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△39,316	128,504
その他の負債の増減額 (△は減少)	△38,875	98,007
小計	1,792,887	1,840,353
利息及び配当金の受取額	76,088	84,047
利息の支払額	△6,638	△7,690
法人税等の支払額	△185,662	△241,386
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,676,675	1,675,324
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△895,760	△527,840
投資有価証券の取得による支出	-	△191,656
投資有価証券の売却による収入	-	35,907
貸付金の回収による収入	500	447
無形固定資産の取得による支出	△30,857	△28,025
投資その他の資産の増減額 (△は増加)	480	873
投資活動によるキャッシュ・フロー	△925,637	△710,293
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△214,392	△214,392
自己株式の取得による支出	△41	△37
リース債務の返済による支出	△1,073	△778
配当金の支払額	△277,584	△254,403
財務活動によるキャッシュ・フロー	△493,090	△469,612
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	257,947	495,418
現金及び現金同等物の期首残高	3,384,604	3,642,551
現金及び現金同等物の期末残高	3,642,551	4,137,970

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(重要な会計上の見積り)

1 棚卸資産の評価

(1) 当事業年度の財務諸表に計上した金額

(千円)

	前事業年度	当事業年度
製品	853,553	825,442
仕掛品	1,566,015	1,486,606

(2) 当事業年度の財務諸表に計上した金額の算出方法

棚卸資産は、収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により評価しており、取得原価と当事業年度末における正味売却価額のいずれか低い方の金額で評価しております。当事業年度の評価損の金額は125,900千円であります。

(3) 当事業年度の財務諸表に計上した金額の算出に用いた主要な仮定

当社は顧客ニーズの状況に応じてある程度の見込み生産を行うことがあり、保有期間が長期に亘る棚卸資産は、将来の使用見込み等を鑑みて適宜廃棄処分を行っております。棚卸資産の正味売却価額は、様々な顧客ニーズの状況や経済環境の変化の影響を受けるため、直近の販売実績等を基礎として算出しております。

(4) 翌事業年度の財務諸表に与える影響

今後の顧客ニーズの状況や経済環境の変化が生じた場合には、追加の棚卸資産の評価損が計上される可能性があります。

2 繰延税金資産

(1) 当事業年度の財務諸表に計上した金額

(千円)

	前事業年度	当事業年度
繰延税金負債	185,007	392,821

(注) 繰延税金資産・繰延税金負債は相殺表示しております。

(2) 当事業年度の財務諸表に計上した金額の算出方法

繰延税金資産は、入手可能な将来の課税所得の見積りからその回収可能性が見込めないと考えられる場合には、評価性引当額の計上により繰延税金資産の金額を減額しております。

(3) 当事業年度の財務諸表に計上した金額の算出に用いた主要な仮定

当社は、繰延税金資産の回収可能性等に関する見積りは、中期経営計画を基礎とし将来の課税所得の見積りに基づき、繰延税金資産を計上しております。

(4) 翌事業年度の財務諸表に与える影響

繰延税金資産の回収可能性は将来の課税所得の見積りに依存するため、その見積りを前提とした条件や仮定に変更が生じ減少した場合、繰延税金資産が減額され税金費用が計上される可能性があります。

(セグメント情報等)

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離され財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社の事業内容としてはセラミックス事業とエンジニアリング事業に大別されます。

セラミックス事業は、セラミックス製品を当社、堺工場および東山工場で製造し販売するもので、当社の製品は、ほとんどがエンドユーザーである電子部品、食品、薬品、塗料等の各メーカーにおける生産工程で使用されるセラミックス製の道具類、備品、機械部分等の消耗品であります。

エンジニアリング事業は、製造工場を持たず、加熱装置や計測機器等を商品として仕入れし販売しております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「重要な会計方針」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	財務諸表計上額
	セラミックス事業	エンジニアリング事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,405,514	2,671,063	10,076,578	—	10,076,578
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	7,405,514	2,671,063	10,076,578	—	10,076,578
セグメント利益	448,532	189,300	637,832	—	637,832
セグメント資産	11,386,999	1,827,259	13,214,259	3,910,596	17,124,855
その他の項目					
減価償却費	648,589	7,188	655,778	—	655,778
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	827,691	3,616	831,307	—	831,307

(注) 1 セグメント資産の調整額3,910,596千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。

2 セグメント負債の金額は、当社の最高意思決定機関に対して定期的に提供していないため記載しておりません。

当事業年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	財務諸表計上額
	セラミックス 事業	エンジニア リング事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,215,444	3,125,461	11,340,906	—	11,340,906
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	8,215,444	3,125,461	11,340,906	—	11,340,906
セグメント利益	834,469	236,694	1,071,164	—	1,071,164
セグメント資産	11,838,460	2,510,657	14,349,117	4,504,113	18,853,231
その他の項目					
減価償却費	669,429	11,477	680,907	—	680,907
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	622,126	3,885	626,011	—	626,011

(注) 1 セグメント資産の調整額4,504,113千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。

2 セグメント負債の金額は、当社の最高意思決定機関に対して定期的に提供していないため記載しておりません。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	1,097.65円	1,182.49円
1株当たり当期純利益金額	42.16円	64.90円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
 2. 「譲渡制限付株式給付信託(BBT-RS)」が保有する当社株式を「1株当たり純資産額」の算定上、期末発行済株式数から控除する自己株式に含めております(前事業年度144,438株、当事業年度135,843株)。また「1株当たり当期純利益金額」の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(前事業年度147,329株、当事業年度137,992株)。
 3. 1株当たり当期純利益金額及び1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
当期純利益(千円)	503,567	775,702
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	503,567	775,702
普通株式の期中平均株式数(株)	11,943,869	11,953,148

項目	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	13,113,360	14,136,950
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	13,113,360	14,136,950
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	11,946,723	11,955,254

(重要な後発事象)

該当事項はありません。